

県大会参加にあたっての確認事項

- ① 県大会に出場する全てのチームは、事前に北信越大会の申し込み方法及び手順を必ず確認し、当該校校長または代表者の印のある正式書類を持参してください。北信越大会への出場権を得たチームは、県大会当日、持参した正式書類を本部に提出していただきます。事前に、選手やアドバイザー、引率者を決めておいてください。
- ② 北信越大会の申し込み手続きに不備があった場合、22日（火）9時までに穂高東中に届けてください。
- ③ 19日（土）個人戦の会場には、空調がありません。選手や指導者、観客の全員が十分な熱中症対策をしてください。
- ④ 個人戦、団体戦両方に出場するチームの受付は19日（土）個人戦の日に一括して行います。20日（日）の受付は、団体のみ出場するチームのみとします。

駐車場に関わる連絡（1日目・穂高総合体育館）

以下の通り、大会関係者の駐車をお願いいたします。当日は駐車場係員の指示に従って駐車してください。

北側からの入場は混雑の原因となります
のでお止めください。



テニスコートは他団体の利用がありますので、テニスコート周辺の駐車場の利用はおやめください。

駐車場
(砂利)

駐車場
(舗装)

事故多発！！
一時停止厳守！！

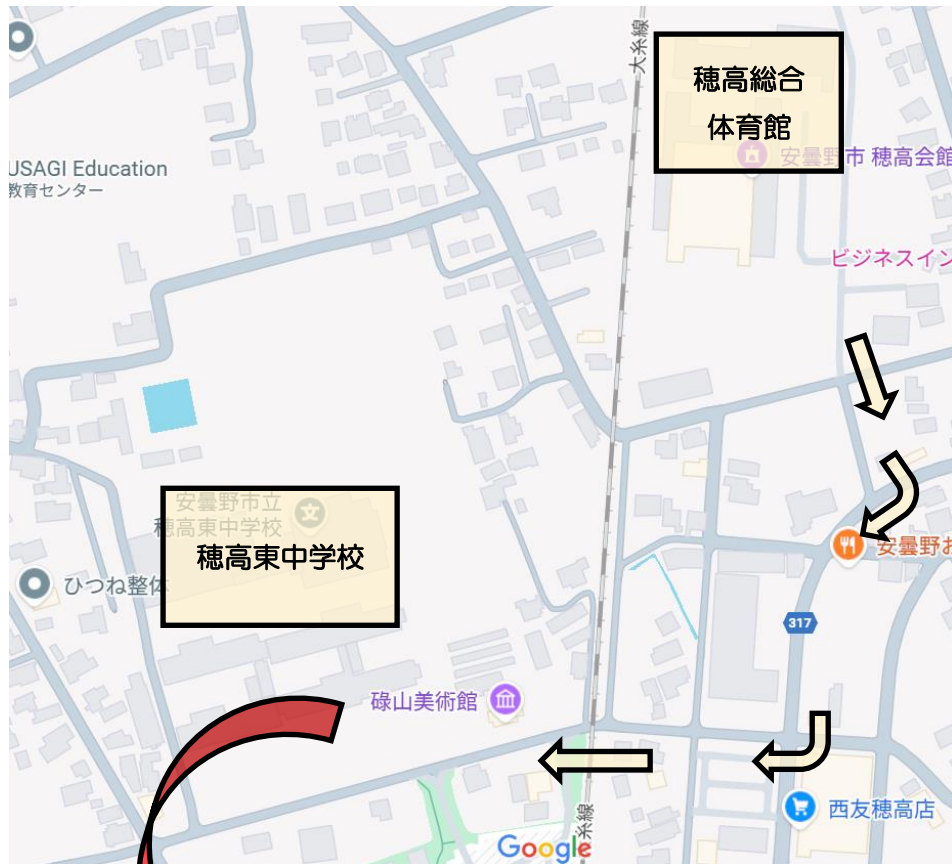
駐車場への入場は南側から
お願いいたします。

大会に関係する皆様の駐車は、
こちらへお願いいたします。

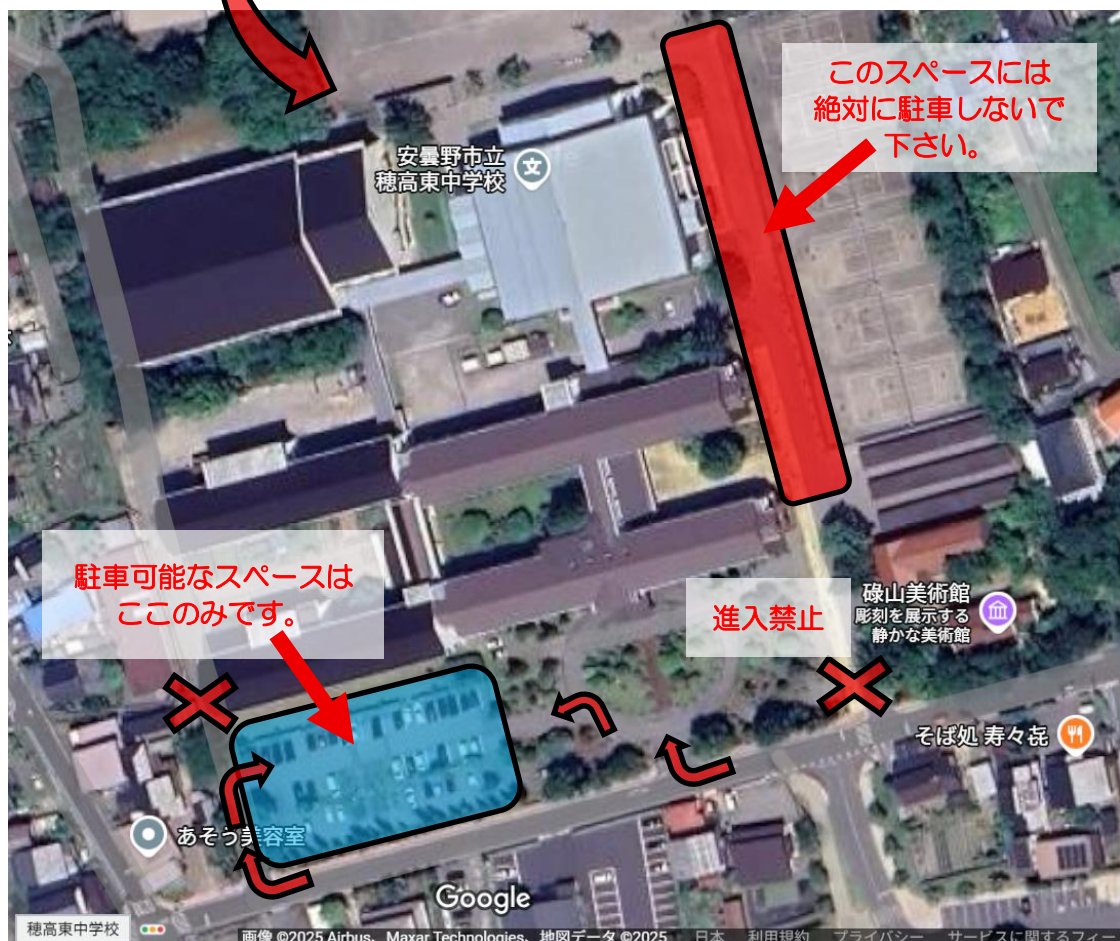
穂高総合体育館の駐車場が満車の場合は、穂高東中学校の駐車場を利用できます。

駐車スペースは以下の通り限られていますので、穂高東中学校の駐車場の利用は穂高総合体育館の駐車場が満車の場合に限りです。駐車場係員の指示に従ってください。

【穂高総合体育館から穂高東中学校までの道順】



【穂高東中学校周辺地図】



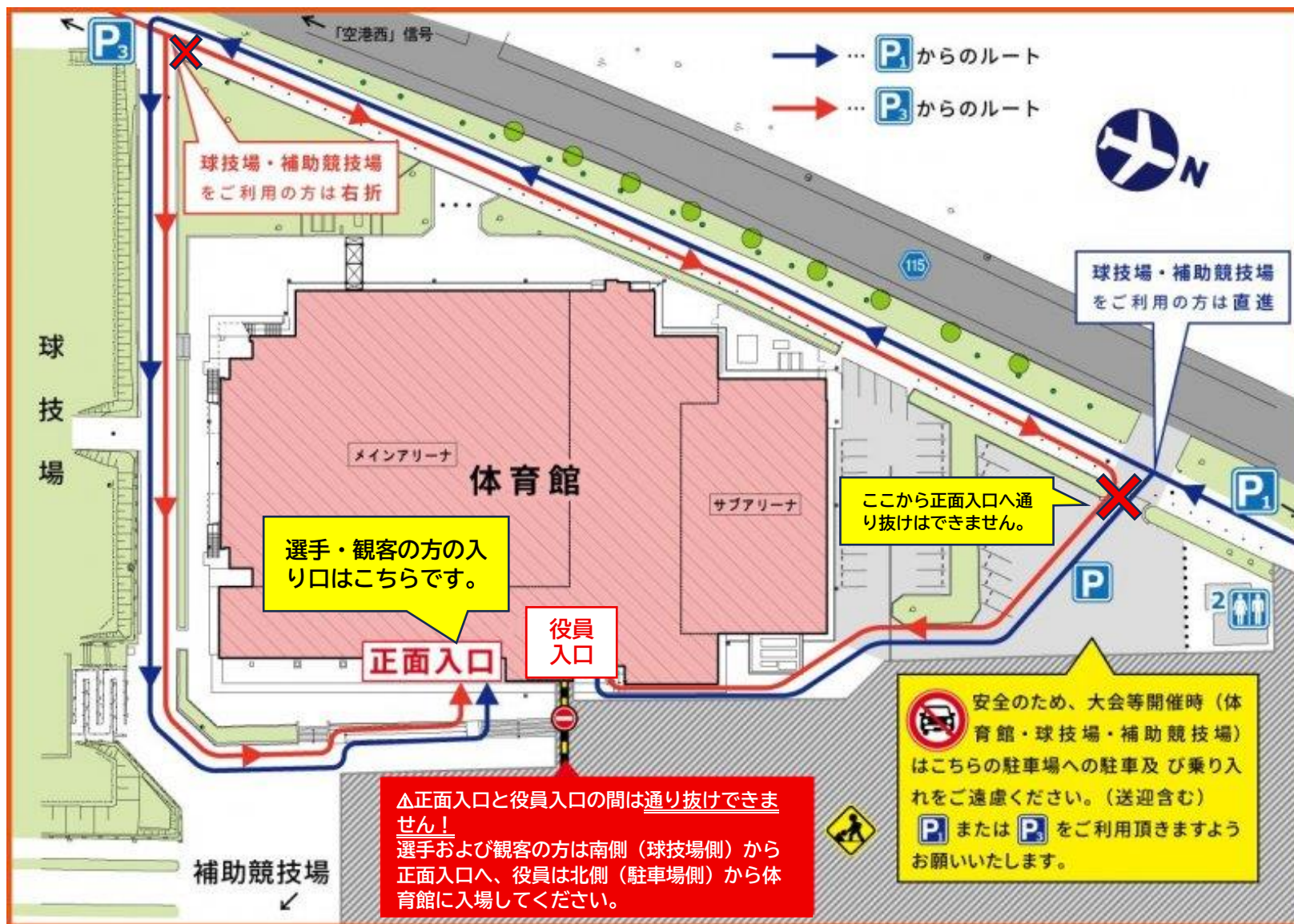
駐車場に関わる連絡（2日目・信州スカイパーク体育館）

- ①新陸上競技場建設工事に伴い、週末は競技スポーツゾーン内各施設での大会等開催の際に駐車場などで一部混雑が生じています。下図をよく見ていただき、駐車場の利用をお願いいたします。1号P（陸上競技場側駐車場）と3号P（体育館南側にある信号「空港西」付近の駐車場）が使えます。
- ②当日は駐車場係員の指示に従ってください。



体育館周辺の通行に関わる連絡（2日目・信州スカイパーク体育館）

- ・体育館周辺及び陸上競技場は現在、改修工事を行っています。体育館入り口前に、工事用の壁面があり、南北の移動ができません。選手及び保護者の方は、体育館南側から体育館入り口にお越しください。



男子団体戦

<第Ⅰステージ>

Aリーグ		穂高東	南箕輪	上田五	墨坂	勝敗	試合得点	順位
1	穂高東		—	—	—	—	/	
2	南箕輪	—		—	—	—	/	
3	上田第五	—	—		—	—	/	
4	墨坂	—	—	—		—	/	

Bリーグ		高森	三郷	櫻ヶ岡	上田三	勝敗	試合得点	順位
1	高森		—	—	—	—	/	
2	三郷	—		—	—	—	/	
3	櫻ヶ岡	—	—		—	—	/	
4	上田第三	—	—	—		—	/	

Cリーグ		佐久穂	高山	楢川	箕輪	勝敗	試合得点	順位
1	佐久穂		—	—	—	—	/	
2	高山	—		—	—	—	/	
3	楢川	—	—		—	—	/	
4	箕輪	—	—	—		—	/	

Dリーグ		長野JTC	上田第四	茅野東部	梓川	勝敗	試合得点	順位
1	長野JTC		—	—	—	—	/	
2	上田第四	—		—	—	—	/	
3	茅野東部	—	—		—	—	/	
4	梓川	—	—	—		—	/	

* 試合順はいずれのリーグも①(1-4・2-3) ②(1-3・2-4) ③(1-2・3-4)とする

<第Ⅱステージ> E, F, G, Hは第Ⅰステージ1位校の抽選による。

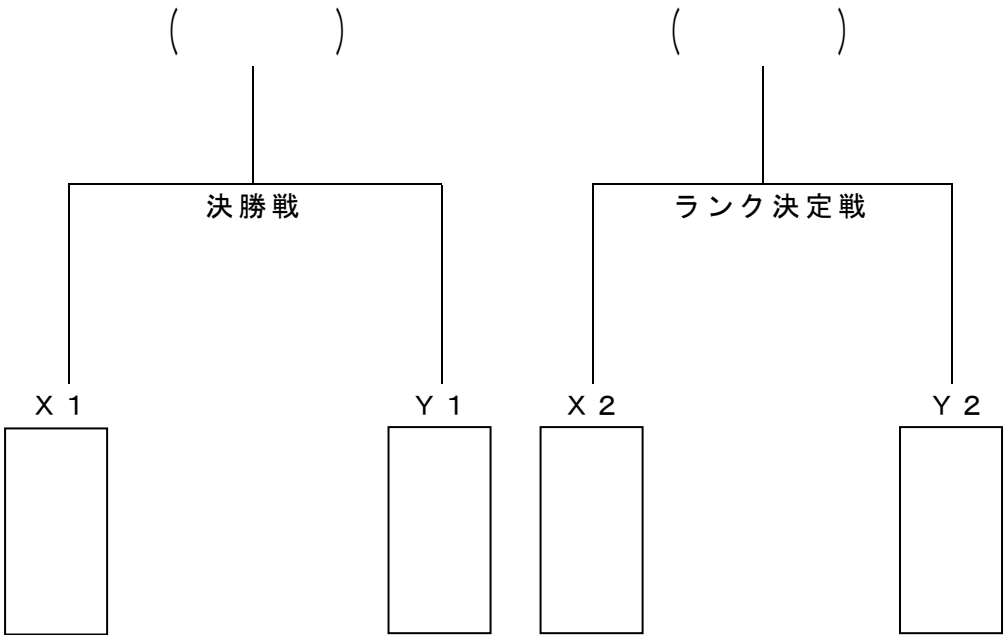
Xリーグ							勝 敗	試合得点	順位
1	E1			—	—	—	—	/	
2	F1		—		—	—	—	/	
3	G2		—	—		—	—	/	
4	H2		—	—	—		—	/	

Yリーグ							勝 敗	試合得点	順位
1	G1			—	—	—	—	/	
2	H1		—		—	—	—	/	
3	E2		—	—		—	—	/	
4	F2		—	—	—		—	/	

* 試合順はいずれのリーグも①(1-4・2-3) ②(1-3・2-4) ③(1-2・3-4)とする

※この大会は、男女別、学年別、学年混合の3つの大会で開催される。各大会の優勝校は、全国大会に出場する権利を得る。また、各大会の優勝校は、全国大会に出場する権利を得る。また、各大会の優勝校は、全国大会に出場する権利を得る。

<決勝トーナメント>



女 子 団 体 戦

<第Ⅰステージ>

A リーグ		高 綱	犀 陵	鼎	臼 田	勝 敗	試合得点	順 位
1	高 綱		—	—	—	—	/	
2	犀 陵	—		—	—	—	/	
3	鼎	—	—		—	—	/	
4	臼 田	—	—	—		—	/	

B リーグ		長野日大	穂高東	浅 間	喬 木	勝 敗	試合得点	順 位
1	長野日大		—	—	—	—	/	
2	穂高東	—		—	—	—	/	
3	浅 間	—	—		—	—	/	
4	喬 木	—	—	—		—	/	

C リーグ		箕 輪	野 沢	筑摩野	墨 坂	勝 敗	試合得点	順 位
1	箕 輪		—	—	—	—	/	
2	野 沢	—		—	—	—	/	
3	筑摩野	—	—		—	—	/	
4	墨 坂	—	—	—		—	/	

D リーグ		佐久穂	中 川	中野平	梓 川	勝 敗	試合得点	順 位
1	佐久穂		—	—	—	—	/	
2	中 川	—		—	—	—	/	
3	中野平	—	—		—	—	/	
4	梓 川	—	—	—		—	/	

* 試合順はいずれのリーグも①(1-4・2-3) ②(1-3・2-4) ③(1-2・3-4)とする

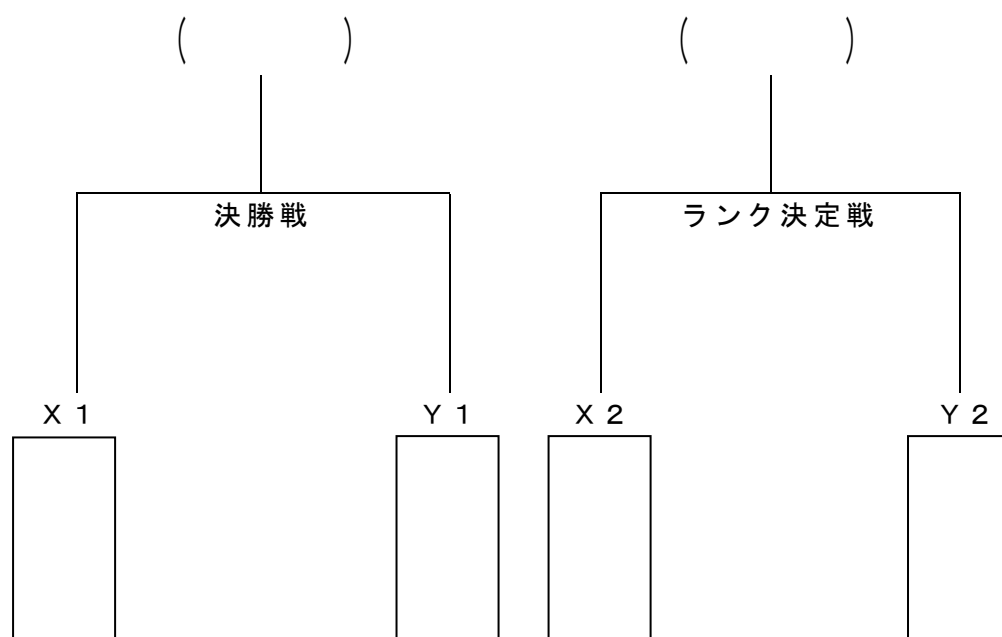
<第Ⅱステージ> E, F, G, H は第Ⅰステージ 1 位校の抽選による。

Xリーグ							勝 敗	試合得点	順位
1	E1			—	—	—	—	/	
2	F1		—		—	—	—	/	
3	G2		—	—		—	—	/	
4	H2		—	—	—		—	/	

Yリーグ							勝 敗	試合得点	順位
1	G1			—	—	—	—	/	
2	H1		—		—	—	—	/	
3	E2		—	—		—	—	/	
4	F2		—	—	—		—	/	

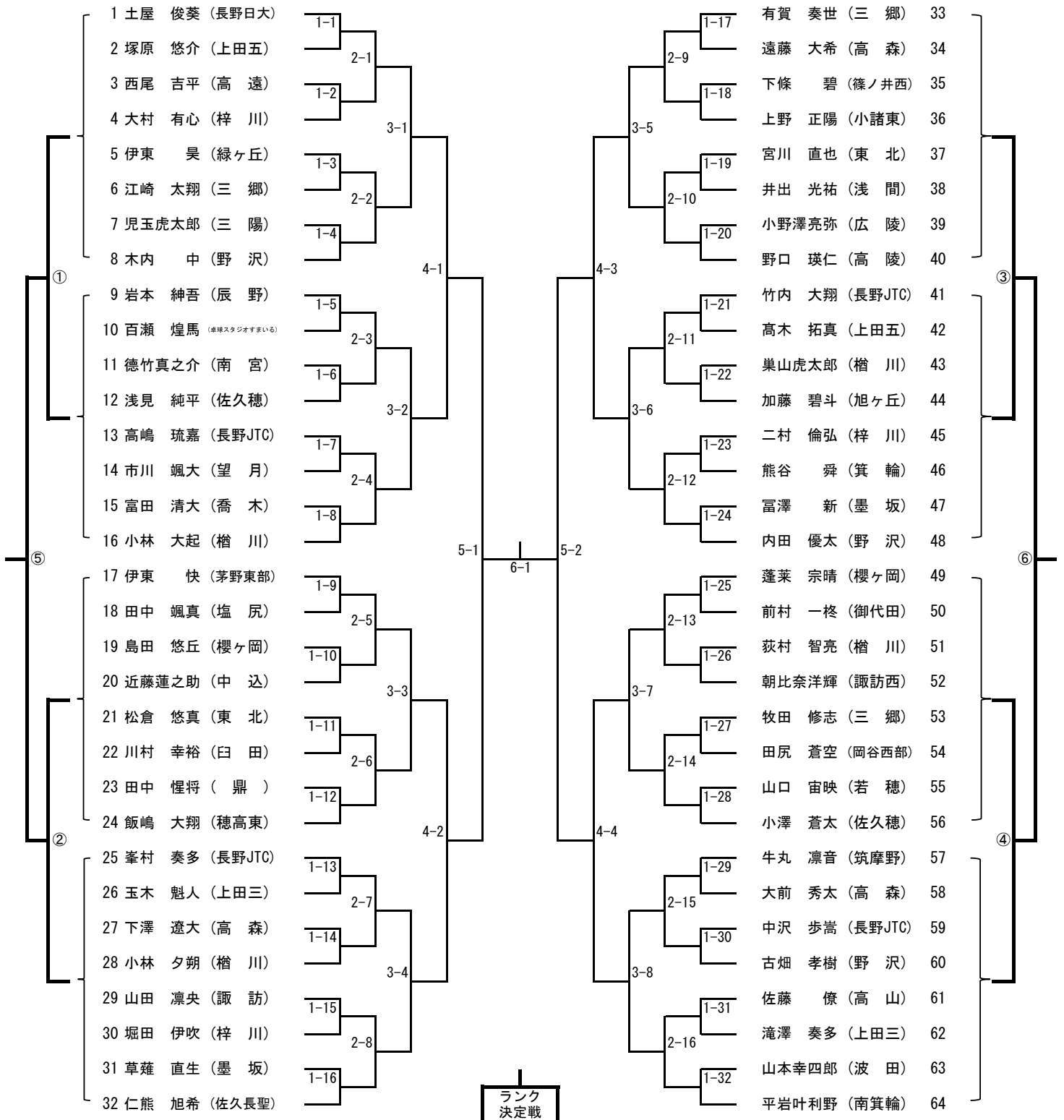
* 試合順はいずれのリーグも①(1-4・2-3) ②(1-3・2-4) ③(1-2・3-4)とする

＜決勝トーナメント＞



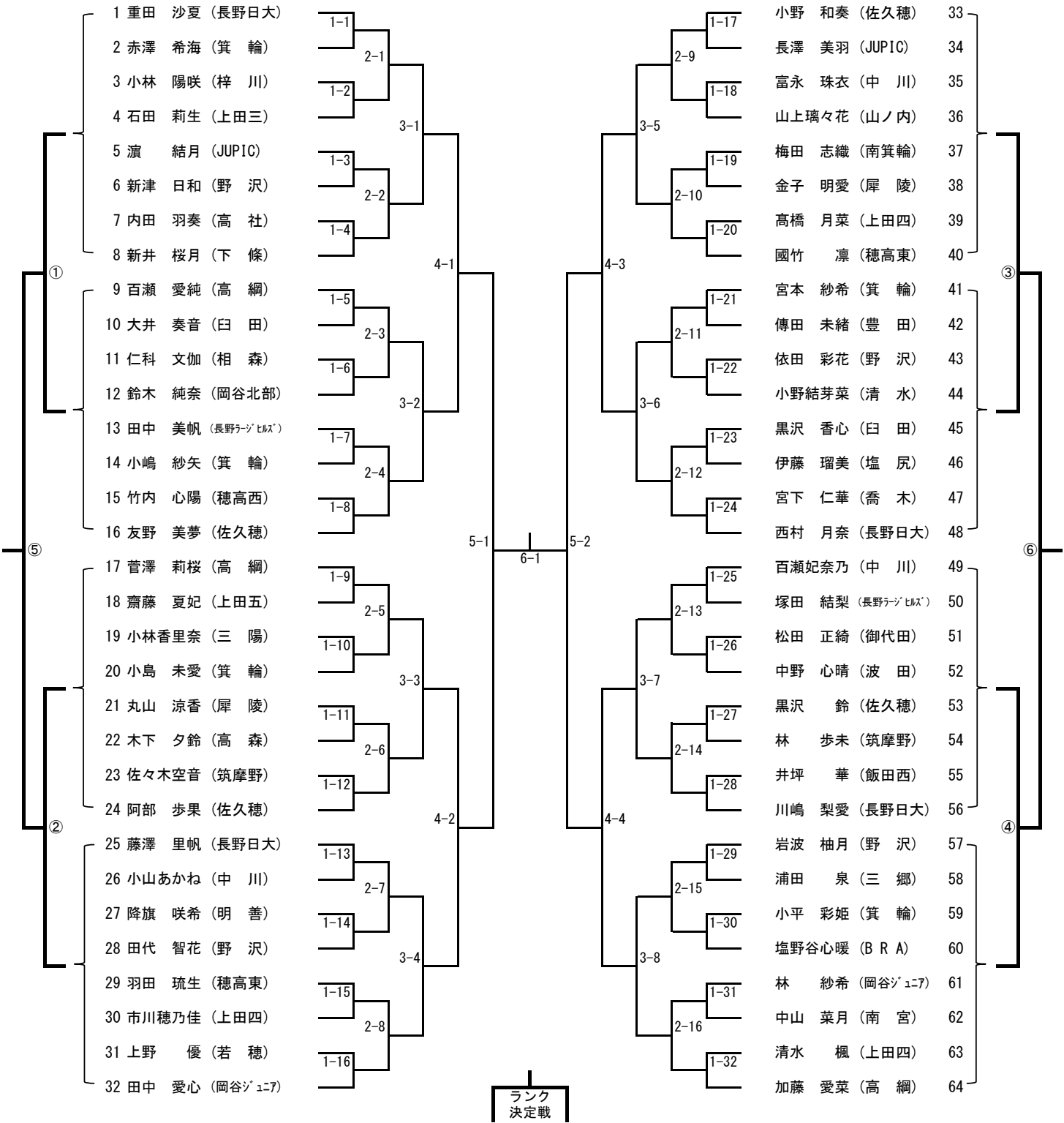
第64回長野県中学校総合体育大会夏季大会卓球の部
令和7年7月19日(土)
穂高総合体育館

男子個人戦



第64回長野県中学校総合体育大会夏季大会卓球の部
令和7年7月19日(土)
穂高総合体育館

女子個人戦



第64回 長野県中学校総合体育大会 卓球競技 監督会議資料＜団体戦＞

I 進行上の注意

- 1 監督同士が試合コートにてオーダーを交換します。
オーダー用紙は3枚複写で、1枚目：本部記録用、2枚目：相手校と交換、3枚目（台紙）：自校用です。
オーダー交換の際に監督同士でトスを行い、トスに勝った監督が進行を行い、トスに負けた監督が本部提出用記録用紙に对战結果を記入します。
- 2 試合が終わりましたら、対戦校の監督同士が勝敗・得点を確認し合った上、署名をしてください。
勝ったチームの監督は、試合後ただちに提出用記録用紙を持って、本部まで試合結果を報告します。

《進行の監督が行うこと》

- ① 両チームを整列させる。（初戦のみ一斉で挨拶する）
- ② 「これから〇〇中学校 対 ●●中学校の試合を始めます。」
- ③ 審判を確認する。オーダー交換の際の監督同士のトスにより、勝ったチームが1・3・5番、負けたチームが2・4番の主審を行うことを指示する（副審は、その逆になる）。登録選手が少ないチームがある場合は、相談して副審のみで試合を行う。ただし、3番ダブルスについては、2名の審判で行うことを確認する。
※ 特にダブルスの主審、副審についてはルールなどをよく知っている生徒を出して下さい。
- ④ オーダー順に並んでいるか確認する。（オーダーの読み上げをしない）
- ⑤ 挨拶をさせ、試合を開始させる。
- ⑥ 3点先取した時点で試合をやめさせる。（注意：2台以上で進行しているので、1・2・4番と取ったとしても、3番のダブルスが試合中であればその試合は行う）
- ⑦ 進行の監督が整列、終わりの挨拶をさせる。

- 3 試合は、すべて3点先取で行います。
- 4 試合前の練習は、3本とします。
- 5 第Ⅰステージは、1つの団体戦を2台（女子の予選B、Dリーグは1.5台）で行います。同一リーグの片方の試合が終了した際には、その台を使用して残りの試合を行ってください。
- 6 時間の関係上、5台一斉に使用して試合をする場合もあります。また、長引いている団体戦については、空いている台を指定して行うこともありますので放送の指示に従ってください。
- 7 フロアにすることができるのは、登録選手（必ずユニフォームにゼッケンをつける）・監督・アドバイザー・審判員の生徒（試合台の数の生徒。ゼッケンはつけない）だけです。
- 8 フロアでは、座って応援するようにしてください。ただし、ウォーミングアップについては、試合や観戦の妨げにならない場所（隅のほう）で立つて行っても構いません。また、円陣を行う場合は、オーダー交換の前に行ってください。
- 9 試合と試合の間の空いている台での練習は禁止とします。
- 10 今大会は、第Ⅱステージ以降の試合ではタイムアウト制を採用します。それに伴い、主審、副審の仕事について、生徒に以下の留意事項について事前指導の徹底をお願いします。

【審判の留意事項】

- ① 主審（兼副審）は、各ゲーム間のアドバイスの1分間をストップウォッチで計測し、時間になっても戻らないときは選手に戻るように促す。（全試合共通）
- ② タイムアウトが要求されたとき（団体戦：第Ⅱステージ以降の試合、個人戦：全試合）
 - ・ 主審（兼副審）は「タイムアウト」をコールし、アドバイスの1分間をストップウォッチで計測する。時間になっても戻らないときは選手に戻るように促す。
 - ・ 主審（兼副審）はTカードを、タイムアウトを要求した選手のエンドの台上に置き、タイムアウトを要求した選手が戻ったら台上よりはずすこと。相手選手が戻っていない場合は、台に戻るように声をかけること。

II 会場使用上の注意

- ・ 上下履きの区別をしっかりとしてください。下履きは、各自がくつ袋に入れてベンチまで持って行って自己管理するようにしてください。
- ・ お借りしている体育施設はメインアリーナ・観覧席・トイレ・会議室のみです。絶対に他の部屋や施設に入ったり傷つけたりしないでください。
- ・ 試合会場で盗難事件が多発しています。持ち物の管理をチームごとに徹底してください。
- ・ トイレをきれいに使用してください。汚してしまった場合は、自分で清掃する心配りをお願いします。
- ・ ゴミはすべて持ち帰りです。退館の際にはチームの責任者が必ず見回ってからお帰りください。
- ・ **体育館は敷地内、終日全面禁煙**となります。ご理解とご協力をよろしくお願いします。

Ⅲ タイムテーブル

団体戦（２０日）（12:20～13:00は昼食時間）

9:20 10:20 11:20				1:00 2:00 3:00 4:10									
台	予選リーグ（第Ⅰステージ）			予選リーグ（第Ⅱステージ）				台					
1	男	A14	A13	A12	男	X14	X13	X12		1			
2									女子	2			
3		A23	A24	A34					ランク	3			
4									決定	4			
5		B14	B13	B12		X23	X24	X34		5			
6										6			
7		B23	B24	B34					男子	7			
8						Y14	Y13	Y12	ランク	8			
9		C14	C13	C12					決定	9			
10										10			
11	子	C23	C24	C34	子					11			
12										12			
13		D14	D13	D12		Y23	Y24	Y34	男子	13			
14									決勝	14			
15		D23	D24	D34						15			
16						X14	X13	X12		16			
17		女	A14	A13		A12	女				女子	17	
18												決勝	18
19			A23	A24		A34		X23	X24	X34			19
20													20
21	B14		B13	B12						21			
22										22			
23	B23		B24	B34	子	Y14		Y13	Y12		23		
24	C14		C13	C12							24		
25											25		
26	C23		C24	C34							26		
27								27					
28	子	D14	D13	D12	子	Y23	Y24	Y34		28			
29										29			
30		D23	D24	D34						30			

※タイムテーブルの見方

- ・予選リーグ３試合については、Aリーグを例にすると、下の表のような試合名となります。

Aリーグ	1	2	3	4
1		A12	A13	A14
2	A12		A23	A24
3	A13	A23		A34
4	A14	A24	A34	

※整列は、その指定された台に集合してください。

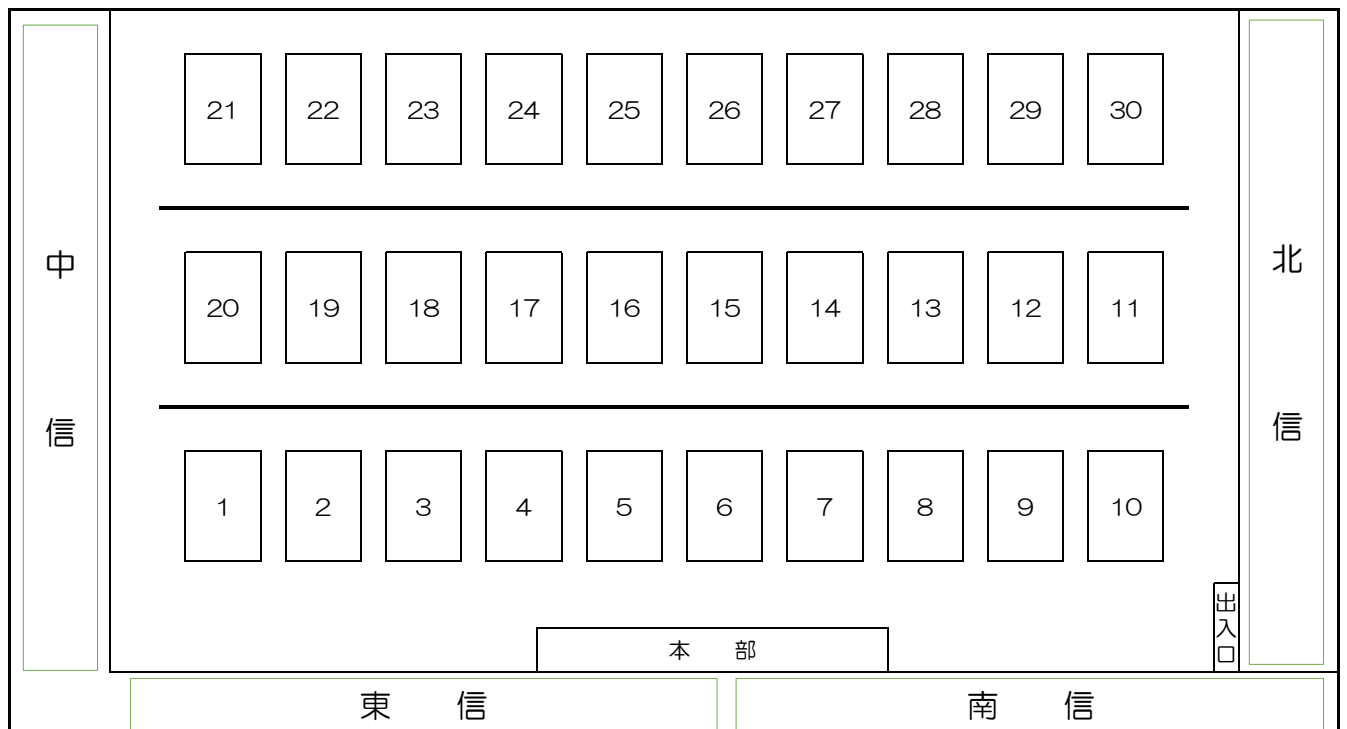
※若い番号のチームが、対戦札のある側のベンチとします。（スコア表示を確実に行ってください。）

※団体戦の朝練習は、第１試合の台を１台ずつ使用してください。

※ギャラリーの使用は、下の会場図を参考にしてください。なお、移動して応援しても構いません。荷物は、座席の下に入れるようにしてください。また、貴重品の管理は各チームでお願いします。

Ⅳ 会場図

【信州スカイパーク体育館（団体戦）会場図】



第64回 長野県中学校総合体育大会 卓球競技 監督会議資料＜個人戦＞

I 進行上の注意

- 1 進行予定表（タイムテーブル）で試合を進行します。前の試合が終わったら台に入ってください。
- 2 敗者審判制にて行います。ただし、第1試合は、生徒役員で行います。
第2試合からは、試合に負けた選手が主審（兼副審）を行ってください。
- 試合をして 勝った選手 → ギャラリーに上がり次の試合の準備をする。
負けた選手 → 試合結果用紙を副審からもらい本部に提出する。
→ その台の主審（兼副審）をする。
- ※ただしタイムテーブル⑥の試合については、生徒役員で審判を出す。
- 3 審判が足りない場合は、役員校(穂高西、穂高東、三郷)の生徒で行います。
- 4 個人戦のアドバイザーは、1試合につき1名とします。試合中のアドバイザー交代は認められません。
- 5 本大会では個人戦において全試合タイムアウト制を採用します。それに伴い、審判の仕事について生徒に団体戦資料の「進行上の注意」にある【審判の留意事項】について事前指導の徹底をお願いします

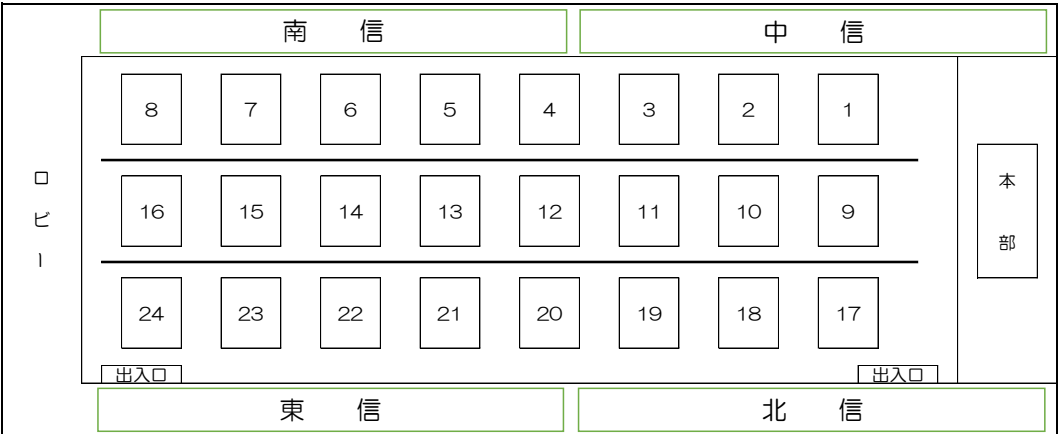
II 会場使用上の注意 (団体戦資料に同じ)

III タイムテーブル 個人戦 (B：男子 G：女子)

台	練習	①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	第1試合審判割	台
1	北信	B1-1	B1-13	B1-25	B2- 5		B ①			生徒役員 (穂高西, 穂高東, 三郷) が審判を行う	1
2		B 2	B 14	B 26	B 6		B ②	B ⑤			2
3		B 3	B 15	B 27	B 7	B3- 1	B ③				3
4		B 4	B 16	B 28	B 8	B 2	B ④	B ⑥			4
5		B 5	B 17	B 29	B 9	B 3	G ①				5
6		B 6	B 18	B 30	B 10	B 4	G ②	G ⑤			6
7	東信	B 7	B 19	B 31	B 11	B 5	G ③				7
8		B 8	B 20	B 32	B 12		G ④	G ⑥			8
9		B 9	B 21	B 2-1	B 13		B4- 1				9
10		B 10	B 22	B 2	B 14	B 6	B 2	B5- 1	B7- 決		10
11		B 11	B 23	B 3	B 15	B 7	B 3				11
12		B 12	B 24	B 4	B 16	B 8	B 4	B5- 2	B6- 1		12
13	中信	G1-1	G1-13	G1-25	G2- 5	G3- 1	G4- 1				13
14		G 2	G 14	G 26	G 6	G 2	G 2	G5- 1	G6- 1		14
15		G 3	G 15	G 27	G 7	G 3	G 3				15
16		G 4	G 16	G 28	G 8		G 4	G5- 2	G7- 決		16
17		G 5	G 17	G 29	G 9						17
18		G 6	G 18	G 30	G 10						18
19	南信	G 7	G 19	G 31	G 11	G 4					19
20		G 8	G 20	G 32	G 12	G 5					20
21		G 9	G 21	G 2-1	G 13	G 6					21
22		G 10	G 22	G 2	G 14	G 7					22
23		G 11	G 23	G 3	G 15	G 8					23
24		G 12	G 24	G 4	G 16						24

【穂高総合体育館（個人戦）会場図】

IV 会場図



2025年長野県中学校総体 卓球競技の部 競技上の注意

審判長:小椋 純也

本大会は現行の日本卓球ルール及び本大会要項に準じて行います。ただし、タイムアウト制は団体戦の第2ステージからと、個人戦の全試合に適用します。本大会の使用球は、JTТА 公認のプラスチックホワイトボール(ニッタク・3スタープレミアムグリーン)球とします。

1 競技者はスポーツマンシップにのっとり、ルールを遵守し、立派なマナーのもとに、正々堂々と競技を行わなければなりません。

2 ラケット

- ① ラケット本体およびラバーはJTТА またはITTF認定マークの付いているものを使用してください。
- ② ラバーはラケット本体の全面を覆い、はみ出したり小さかったりしてはいけません。
- ③ 認定マークが付いているものでも、競技に著しく影響のあるものは使用できません。ラケット隅から3mm 以上の障害事項がある場合は使用できません。特にラバーでは中央付近に亀裂やツブの破損があるものは使用できません。問題があると思われる場合は、審判長に申し出て判断を仰いでください。

3 サービス

<日本卓球ルール>

- ① サービスはフリーハンドの手のひらを開き、自由に転がる状態でボールをのせ静止させ、ボールに回転をかけることなく、ボールが手のひらから離れたあと打球される前にボールにも触れず落下するように16cm以上、ほぼ垂直に投げ上げ、落ちてくる途中で打球しなければならない。
- ② サービス動作を始めてから打球するまでの間、ボールはプレイングサーフェスより高い位置で、エンドラインより後ろにしなければならない。また、その間ボールをレシーバーから隠してはならない。
- ③ ボールが手のひらから離れたら、すぐにフリーアームとフリーハンドをボールと両サポートとの間の空間の外に出さなければならない。
- ④ 競技者の行うサービスが基本ルールの要件を満たしているかどうかを、主審または副審が確信できるようにサービスを行うことは、競技者の責任である。どちらの審判員も、「サービスが正規のサービスであるか否か」と「ネットコードサービス(通称:ネットイン)」を判定することができる。
- ⑤ 主審または副審は、競技者のサービスの正当性について確信がもてない場合、それがマッチ(試合)において初めてであれば、競技を中断してサーバーにその旨注意することができる。その後、その競技者またはダブルスのパートナーが正規のサービスかどうか明らかでないサービスを行った場合、そのサービスは不正なサービスと判定され、レシーバーに1ポイント入る。

※ただし⑤については、中体連特別ルールとして、「正規かどうか明らかでないサービス1本目は注意のうなれどとし、2本目以降については競技を中断して審判長の判断を仰ぐ」とします。

4 服装

- ① 競技用服装はJTТА 公認半袖シャツ、ショーツまたはスカートおよび体育館用シューズです。
※1)卓球では長袖アンダーウェア(上下)の着用は認められていません。サポーターやスパッツは可ですが、長さや色、商標について細かなルールがありますのでご承知ください。
※2)中体連の大会につき、ユニフォームにメーカーや所属校・所属チーム以外の文字やロゴが入っているものは避けてください。やむを得ず試合で着用する場合は、朝の監督会議で申し出てください。
※3)審判長の許可で定められた服装以外の着用が認められますが、それらは身体的な理由に起因するものです。
- ② 試合前の練習のときから、指定のゼッケンを付けた競技服装で出場して下さい。
- ③ フロアに降りる全ての方は、白を基調とした服装は避けてください。(監督、アドバイザー、審判員、ベンチで応援する選手)

5 アドバイス

・選手は、団体戦では監督またはアドバイザー、個人戦ではアドバイザーから、ゲームとゲームの間に1分間以内のアドバイスを受け取ることができます。監督やアドバイザーは本大会申込書で登録されている者のみとします。ゲーム中に監督やアドバイザー、ベンチや観客席などから指示を受けることは禁止です。

6 抗議

- ① 抗議権は、団体戦は監督のみ、個人戦は選手のみが有します。
※団体戦において、1人の監督で男女の団体戦を見なければならぬ場合、主将に抗議権を与えますので、監督会議の場で申し出てください。
- ② ルール解釈上のこと以外は判定に従い、場合によっては審判長に連絡してください。

7 応援について

- ① インプレー中に声を出したり音を出したりする応援は禁じます。また、インプレーでないときの声援は、アドバイスの内容を入れてはいけません。
- ② 団体戦では、座って応援をしてください。
- ③ 団体戦で、次に試合をする選手は立ってウォーミングアップ等の準備をしてよいですが、ボールを使つての準備は避けるようにしてください。

8 休憩、タイムアウト、中断について

- ① 休憩は、ゲーム間の1分間以内で取ることができます。
- ② タオル使用は、6ポイント毎と、5ゲーム目に一方の選手の得点が先に5点に達しチェンジエンドを行うときのみ行うことができます。
- ③ タイムアウトは、1マッチ(1試合)につき1回、1分間以内で取ることができます。団体戦では、選手または監督が要求できますが、判断が分かれた場合は監督の要求が優先されます。個人戦では、選手またはアドバイザーが要求できますが、判断が分かれた場合は選手の要求が優先されます。タイムアウトを取った選手が1分を待たずにコートに戻った場合、タイムアウトはその時点で直ちに終了となります。
- ④ 選手の事故などによる中断は最大10分間を目安とします。中断するべき事態が生じた場合、審判は中断が始まった時刻を確認し、速やかに審判長に報告してください。

9 審判について

- ① カウント器を持っている審判は、6ポイントごとにカウント器を頭上にかかげ、45度ほど回転させ、観客に見えるようにしてください。
- ② 審判は「各ラリーがポイントとなるかレットとなるかの判定」について責任をもって行ってください。具体的に「正規のサービスであるか否かの判定(3参照)」のほか、『エッジとサイドの判定』、『競技条件に支障が出て、ラリーの結果に影響が及ぶと思われる場合のレットの判定』などです。
- ③ 違反のアドバイスやバッドマナーがあった場合、主審は競技を中断し、審判長に報告をしてください。(中体連特別ルール)

<日本卓球ルール>

- ・違反のアドバイスをした者・・・主審がイエローカードを掲げて警告、さらに繰り返されればレッドカードを掲げて競技領域から離れる。
- ・バッドマナー・・・重大な違反→主審が競技を中断して審判長に報告。
その他の違反→1回目はイエローカードを掲げて警告、2回目はイエローカードとレッドカードを掲げて相手にポイントが入る。

10 促進ルールについて

- ① ゲーム開始後10分間経過しても両者のポイントスコアの合計が18ポイントに達していない場合、または両競技者またはペアからの要請があった場合に適用されます。
- ② インプレー中に上記の条件に当てはまった場合は、そのラリーはレット扱いとなります。(促進ルールになった後、同じ選手のサービスから再開されます。)
- ③ 一度促進ルールが適用されると、そのマッチの残りのゲームはすべて促進ルールになります。

<促進ルールの内容>

- ・サービスは1ポイント交代。
- ・レシーバーが13回リターンに成功した場合、レシーバーの得点となる。

※促進ルールでは、主審の他に打球数を数えるストロークカウンターが加わります。促進ルールが適用される場合は、一度試合を中断し、審判長に申し出てください。

11 棄権について

- ・当日、個人戦の欠席者がいる場合と、団体戦で6名を下回ってしまった場合、学校・チーム代表者は、本部に申し出てください。

12 その他

- ① 競技中のカメラによるフラッシュ撮影を禁止します。
- ② ビデオカメラやタブレットを用いての撮影は、フロア及びギャラリーから可能です。ただし、フロアから撮影する場合は対戦相手の許可を得てから行い、破損等については自己責任でお願いします。
- ③ 競技領域及びベンチで通信機器を使って連絡を取ることは禁じます。
- ④ 個人情報保護の面から、絶対にインターネットに動画や画像をあげないようにお願いします。
- ⑤ シューズのすべり止めとして雑巾を使うことは認められていません。必要な場合はバスケットボールなどで使用されている滑り止めシートを使ってください。置く場所はネット下(審判の付近)とします。